

平成24年第1回太子町議会定例会（第436回町議会）会議録（第5日）

平成24年3月6日

午前10時開議

議 事 日 程

- 1 議案第19号 平成24年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計予算
- 2 議案第20号 平成24年度兵庫県太子町介護保険特別会計予算
- 3 議案第21号 平成24年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計予算
- 4 議案第22号 平成24年度兵庫県太子町墓園事業特別会計予算
- 5 議案第23号 平成24年度兵庫県太子町下水道事業特別会計予算
- 6 議案第24号 平成24年度兵庫県太子町前処理場事業特別会計予算
- 7 議案第25号 平成24年度兵庫県太子町水道事業会計予算

本日の会議に付した事件

- 1 議案第19号 平成24年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計予算
- 2 議案第20号 平成24年度兵庫県太子町介護保険特別会計予算
- 3 議案第21号 平成24年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計予算
- 4 議案第22号 平成24年度兵庫県太子町墓園事業特別会計予算
- 5 議案第23号 平成24年度兵庫県太子町下水道事業特別会計予算
- 6 議案第24号 平成24年度兵庫県太子町前処理場事業特別会計予算
- 7 議案第25号 平成24年度兵庫県太子町水道事業会計予算

会議に出席した議員

1 番	中 薮 清 志	2 番	堀 卓 史
3 番	藤 澤 元之介	4 番	首 藤 佳 隆
5 番	福 井 輝 昭	6 番	森 田 眞 一
7 番	平 田 孝 義	8 番	吉 田 日出夫
9 番	井 川 芳 昭	10 番	清 原 良 典
11 番	中 島 貞 次	12 番	服 部 千 秋
13 番	井 村 淳 子	14 番	橋 本 恭 子
15 番	中 井 政 喜	16 番	佐 野 芳 彦

会議に欠席した議員

な し

会議に出席した事務局職員

局 長	上 田 眞 也	書 記	北 陽一郎
書 記	山 本 雅 子		

説明のため出席した者の職氏名

町 長	首 藤 正 弘	副 町 長	八 幡 儀 則
教 育 長	寺 田 寛 文	総 務 部 長	香 田 大 然
生活福祉部長	山 本 修 三	経 済 建 設 部 長	山 本 武 志
教 育 次 長	神 南 隆 司	財 政 課 長	堀 恭 一

（開議 午前9時58分）

○議長（佐野芳彦） 皆さんおはようございます。
ます。

平成24年第1回太子町定例会第5日目にお
そろいでご出席いただき、ありがとうございます。
ます。

ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、ただいまから平成24年第1回太子町議会定例会を再開します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配りましたとおりです。

これから日程に入ります。

~~~~~

**日程第1 議案第19号 平成24年度  
兵庫県太子町国民健康保険特  
別会計予算**

○議長（佐野芳彦） 日程第1、議案第19号平成24年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計予算を議題とします。

本案については、2月24日の本会議で既に提案理由の説明が終わっていますので、これから質疑を行います。

全般について質疑を行います。

質疑はありませんか。

井川芳昭議員。

○井川芳昭議員 皆さんおはようございます。

先日も幾らか提案説明があつて、この件に関しても福祉委員会で付託されているということで、何点かご質問をしてみたいと思っております。

それでは、16ページの節、下の1番、県支出金のところ、育成指導補助金のことに關して。

○議長（佐野芳彦） ちょっと待ってくださいよ。国民健康保険ですが。

○井川芳昭議員 いやいや、だからで。16ページ。

○議長（佐野芳彦） 16ページ。

○井川芳昭議員 16ページ、育成指導補助金に關して、これの340万円ほどついておりますが、この内容について。また、どういった方がどういったところで指導したということに対しての補助金であるのかということ。

それと、24ページの役務費の12番、役務費のところ。これ、毎度になるんですが、第三者行為のところの共同処理手数料27万

3,000円の内容説明と、また件数があれば件数と。

それと、節13委託料の共同電算処理委託料210万円のこの委託先がわかれば。

それと、その下の国民健康保険被保険者証業務委託料の委託先。

次、26ページの納付書印刷等業務委託料。

この委託先がわかれば、その委託先と。

それと、28ページの節12、上の役務費の診療報酬審査支払手数料の530万円。これについて、これ何人分であるかという詳細な説明。

それと、30ページの葬祭費250万円。これ、50件であるので1件につき5万円であるのかなというふうに思いますが、その再度の内容説明。

34ページの節13の委託料、共同電算処理委託料51万9,000円。この委託先、またどういったことをするのかということ。

その下の節7賃金の保健師雇上賃金、2名の24万円。これは、何日間やられて、また何時間をどうやられるのかということの説明と、36ページの節13委託料の共同電算処理委託料、これの委託先57万1,000円の。

その下の未受診者対策業務委託料、またこれの委託先とその内容をお願いいたします。

それと、その下のところの特定健診会場借料34万4,000円。これは、例年多分あすかホールの会場を使われるのかと思うのですが、これの何日間借りられてするのかということ。

以上、お答えをお願いします。

○議長（佐野芳彦） 生活福祉部長。

○生活福祉部長（山本修三） 16ページの育成指導補助金でございます。

これにつきましては、平成23年度の県の内示額を予算化したものでございます。県独自の予算措置によるもので、国保税の収納率等の県独自の算出法を用いて算出されております。

次に……。

（井川芳昭議員「これはだれがやられ

るのかということと委託先」の声あり)

**○生活福祉部長（山本修三）** これは事務的な育成指導補助金でございますので、例えば今回老人保健の法制度の延長がございました。その通知を対象者に差し上げると。2割負担から1割負担に制度の延長がございましたので、その通知の指導でございます。

次に、24ページの役務費、第三者行為求償事務共同処理手数料でございます。

これにつきましては、損害賠償額の100分の5を予定しております。交通事故等で第三者に起因する治療費につきましては、第三者負担損害賠償額の100分の5によります件数に基づきまして計算しております。その額が222万6,000円ということでございます。

それと、共同電算処理委託料213万2,000円でございますが、これにつきましては、各医療機関からの請求に対する審査支払いを国保連合会に委託しておるものでございます。

次に、国民健康保険被保険者証業務委託料でございます。

これにつきましては、被保険者証の印刷、封入作業を電算会社に委託しております。44万2,000円でございます。

次に、26ページの賦課徴収費の納付書印刷等業務委託料でございます。

これにつきましては、納付書、納税通知書封入、封緘委託、それから確定申告用納付額証明書委託、それから国保基盤安定調整交付金の書類委託、それぞれ印刷業務を委託しております。これは、電算会社になります。

それから、28ページの診療報酬審査支払手数料でございますが、これにつきましては536万8,000円。

これは、療養給付費の一般退職の分、それから療養費の一般退職の分、レセプト電算処理等それぞれの療養給付費の審査支払い、いわゆる連合会での審査支払手数料でございます。

次に、30ページの負担金補助、葬祭費50件250万円でございます。

これにつきましては、予定を50件いたしております。単価が5万円ということで、3カ年のおおよその平均という形でとらえております。

34ページの共同電算処理委託料でございます。

これにつきましては、医療費通知処理料など医療費通知をそれぞれ被保険者の方々に通知をしております、年6回。その委託でございます。これも電算会社に委託をしております。

次に、34ページの賃金、保健師雇用の賃金でございます。

これにつきましては、アルバイト賃金としまして2名、2人を10日間予定しております。これにつきましては、特定健診事業等の未受診の方々の通知とか電話連絡とかという形でございます。

共同電算処理57万1,000円ですけれども、これも特定健診を受診された方々のデータ管理委託料ということで、電算会社に委託をしております。

（井川芳昭議員「電算会社これ一緒に、全部」の声あり）

**○生活福祉部長（山本修三）** 一緒です。○ECということで、電算業務。

それから、未受診者対策業務委託料でございます。

これは、未受診者対策事業としまして、きり健康教室を実施、8回を2回行っております。それに伴う委託料でございます。

それから、特定健診会場借料。

これは、あすかホールを予定しております。特定保健指導会場としまして10回、それから特定健診会場としまして12日分予定しております。

以上でございます。

**○議長（佐野芳彦）** ほかに質疑ありませんか。

平田孝義議員。

**○平田孝義議員** おはようございます。

一、二点、ちょっとお聞きしたいことがあ

りまして、まず10ページの節の4番、滞納繰越分で出ております3,200万円。これ、滞納の原因は何かということと、滞納について今後どうされるかということをお聞きいたします。

それと、26ページの役務費で通信運搬費郵送料161万1,000円。これは何に使われる郵送料なのか、まただれがこれをやっておられるかということもお聞きいたします。

それと、次に34ページ、節12の役務費。これも同じく通信運搬費郵送料ですか、96万円と、また下の12役務費でここにも44万6,000円、これも同じくお聞きいたします。

それと、最後に36ページ、節の25で積立金が財政調整基金積立金、これが1,000円というふうになっておりますけど、今後保険事業に関して本当に問題はないのかという。こういう積み立てがないということは、いろいろ心配もあります。そういうことで、ただ今後あるのかわからないかで結構です。それだけお尋ねいたします。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 生活福祉部長。

○生活福祉部長（山本修三） まず、10ページの滞納繰越分の関係でございますが、国保につきましてはご存じのように低所得者層に滞納者が多いということで住民税未申告者への申告指導を強化しておりますが、法定軽減措置の適用を行い、適正化に収納率向上対策を高めております。

収納対策としましては、滞納者の実態を把握しながら滞納の分析をするとともに、必要に応じまして納税相談、納税指導、早期訪問、滞納整理を実施して、滞納額の圧縮を図っていきたいというふうに考えております。

次に、26ページの。

○議長（佐野芳彦） 26ページ。

○生活福祉部長（山本修三） 役務費。

○議長（佐野芳彦） 通信運搬費。

○生活福祉部長（山本修三） 済みません。

これは、国保税に係ります納付書の印刷の業務委託料でございます。

○議長（佐野芳彦） 生活福祉部長、ちょっと何について。

（「役務費」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 役務費、26ページ。

○生活福祉部長（山本修三） ああそうか、済いません。

○議長（佐野芳彦） 役務費。

○生活福祉部長（山本修三） 通信運搬費ですけれども、これにつきましては……。

○議長（佐野芳彦） 26ページ。

○生活福祉部長（山本修三） 26ページ、役務費、賦課徴収費の役務費でございます、通信運搬費。

これは、国保税の納付書に係ります郵送料でございます。

○平田孝義議員 それは、国保関係だれが、だれがやられとるん。

○生活福祉部長（山本修三） 郵便局へ郵送料でございます。

それから、34ページの役務費の通信運搬費でございますけれども、これも郵便局に対する郵送料、切手代でございます。

財政調整基金積立金でございますが、一応財源調整として科目設定をしておりますが、今後予定等は今のところございません。

以上です。

（平田孝義議員「それと、この積み立てがない……」の声あり）

○議長（佐野芳彦） もう一回、手を挙げて聞いてください、もしあれなら。

平田孝義議員。

○平田孝義議員 今の財政調整基金積立金、これは金額が少ないんで、僕が聞きたいのは今後どうなのかという、ただ心配があるかないか、ただそれだけ。今後のことです。それだけちょっとお聞きしたいんです。

○生活福祉部長（山本修三） 財政調整基金でございますので、これは科目設定的に一応1,000円置いているということでございます。また、財源調整ということで、財政調整基金の積立金でございます。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありません

か。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、これで質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっています議案第19号は、会議規則第39条の規定によって、3日目にお配りいたしました議案付託表のとおり福祉文教常任委員会に付託することにしたいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。したがって、議案第19号は福祉文教常任委員会に付託することに決定しました。

~~~~~

日程第2 議案第20号 平成24年度 兵庫県太子町介護保険特別会 計予算

○議長（佐野芳彦） 日程第2、議案第20号平成24年度兵庫県太子町介護保険特別会計予算を議題とします。

本案については、2月24日の本会議で既に提案理由の説明が終わっていますので、これから質疑を行います。

全般について質疑を行います。

質疑ありませんか。

井川芳昭議員。

○井川芳昭議員 これについても福祉の委員会で付託されておりますが、あえて質問をさせていただきます。

9ページの介護予防サービスプラン作成報酬の850万円。これについても提案説明があったかと思いますが、これの再度の内容説明と何人分のこれ報酬であるのかということ。

それと、17ページ、歳出のところ、節11の需用費のところの修繕料、車検費用外7万9,000円の説明と、それからその下の役務費のところの手数料、自動車登録手数料、車検・点検手数料の8万2,000円の個々の金額がわかれば。

その下の自動車損害保険料9万8,000円。結構これも高い保険料なんで、これの加入先

がどんな代理店に入られるのか、わかればあわせてお願いいたします。

それと、その下の委託料のところ、国保連合会の共同電算委託料。先ほどもいろいろと電算会社の説明ありましたが、これのわかれば12万8,000円の委託先。

それと、節18の自動車購入費125万円。これは、どんな車を買われようとしているのか、また車種がわかればお答えをお願いします。公課費で自動車重量税が1万8,000円ですからライトバンだと思うんですが、わかればお願いをいたします。

それと、19ページの委託料の節13介護保険通知作成委託料。これの委託先がわかれば、その内容説明とあわせて。

その下の介護保険、それいいです。

下の報酬の介護認定審査会委員報酬10名分。10名でありますから、これ300万円でありますから1人30万円ということであるんですが、年何回やられてどういったことをやられるのかの説明と、下の4番の節4の共済費の介護認定調査費の労働災害保険料、これもどこに入られるのかということ。

その下の賃金の認定調査員賃金5名分。大体500万円ついてますから一人頭100万円ということで、これもどういったことをやられて年何回、何時間やられるのかということと、21ページの節11需用費、印刷製本費の介護認定調査票10万円ですか。これ大体何枚ぐらい発行される予定であるのかということ。

それと、その下の委託料のマークリーダの保守管理委託料。これの詳細説明と、この委託先がわかれば委託先。

それと、その下の節19の負担金の介護予防福祉用具購入費110万円。これは、どういったものを購入予定をされようとしているのかと購入先わかれば。

その下の介護予防住宅改修費の590万円。これのどういったところを改修するという形で、どういった方々にやられるのかということ。

その下の高額介護サービス費2,300万円。

これの内容説明がわかればお願いをいたします。

それと、23ページ、節11の修繕料、車検費用外5万5,000円。この内容がわかれば。

それと、その下の先ほども同じように言いましたが、節12役務費、同じようにこれ車検点検手数料の2万円が入ってますが、この関係性はどうか。同じように車検という言葉が入って、どこでどう使われるのかということと、その下の自動車損害保険料4万円。これの加入先、どんな保険に入るのかと加入先がわかればお願いいたします。

その下の委託料、介護予防ケアプラン作成業務委託料430万円。これの委託先、また内容がわかれば内容説明もお願いいたします。

それと、25ページ、地域介護予防支援事業専門職賃金の看護師と臨床心理士ですか、64万5,000円。これは、何人看護師、臨床心理士がおられて、何日間どういったことをされる予定であるのかということと、その下の役務費のところ、介護予防事業参加者傷害補償保険7万8,000円。これも、どういったところに加入して、その加入先、代理店等わかればお願いをいたします。

それと、その下の委託料、介護予防事業委託料。これも毎度になるんですが、委託先と、また内容がわかればお願いをいたします。

それと、その下の生活機能評価事業委託料。これも委託先、またその内容がわかればあわせてお願いをいたします。

27ページの報償費、節8講師の謝礼ですか、後見人養成講座6万円。これは、どういった方が何日間やられてどういったことをするのかということと、その下の需用費の、これ修繕料に車検費用外とまた5万5,000円載っておりますが、これについても説明をお願いいたします。

それと、役務費の手数料で徘徊高齢者家族支援外の3万3,000円。これもどういった支援をこの額でどうされるのかなど。手数料でありますから、少し説明を求めたいと思いま

す。

それと、その下の自動車損害保険料4万円の同じく加入先、どういった保険に入られてどういった代理店に入られるのかということの説明。

それと、委託料の下の成年後見制度精神鑑定委託料。これの委託先、またその鑑定の内容がわかればお願いをいたします。

それと、その下の、これも毎度になるんですが、安心見守りコール事業委託料の委託先、また内容がわかればお願いをいたします。

それと、節19の徘徊高齢者家族支援事業補助金、これもどういった支援をして、1万1,000円ですが、どんな支援を行おうとされているのかということ。

それと、扶助費の家族介護用品支給金の22万5,000円。これも、対象者はどれくらいおられてどんなものを買う予定のお金であるのかということ。

また、同じような説明になりますが、その下の家族介護慰労支給金の内容説明をあわせてお願いします。

それと、一番下のその公課費の自動車重量税。これ、重量税であるから軽自動車ということで見てますが、軽自動車の重量税は8,400円があったんですが、今のところ7,600円になってますんで、この予算は8,000円でいいかと思うんですが、その説明をお願いいたします。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 生活福祉部長。

○生活福祉部長（山本修三） 9ページの介護予防サービスプラン作成報酬でございます。

これにつきましては、地域包括センターの要支援1、2の方の介護予防支援計画を作成いたします。

○議長（佐野芳彦） マイクマイク、マイク……。

○生活福祉部長（山本修三） 地域包括支援センターが要支援1、2の方の介護予防支援

計画を作成いたします。国保連合会に対し請求し、報酬が得られるということでございます。

17ページの修繕料、また役務費の自動車の関係につきましては、また後ほど委員会で答弁させていただきたいというふうに思います。

委託料でございますが、国保連合会共同電算委託料でございます。

これにつきましては、データの介護支援給付費のデータの委託でございます。データ処理を国保連合会に行っていただいておりますので、そちらのほうの電算処理でございます。

次に、19ページの委託料、介護保険通知書作成委託料でございます。

これにつきましては、本徴収額決定通知書、それから介護保険料納入証明書等の委託料でございます。

それから、19ページの節1、報酬、介護認定審査会委員報酬でございます。

これにつきましては、介護認定審査委員さんが医師5名の報酬でございます。

（経済建設部長山本武志「10名」の声あり）

○生活福祉部長（山本修三） 10名、ああそうそう10名。10名でございます。

任期2年で23年4月1日から25年3月31日までを任期としております。介護認定審査委員さんの第1委員と第2委員の審査報酬でございます。

○議長（佐野芳彦） 何回開催するか、審査会は。

○生活福祉部長（山本修三） ちょっと待ってください。

月4回の12回でございます。12カ月ということでございます。

それから、19ページの共済費の認定調査員労働災害保険料でございます。

これは、介護認定審査会にける事前調査としまして、調査員さんをお願いしております。その方々の調査員災害保険料でございま

す。

それから……。

（井川芳昭議員「どこに、だから」の声あり）

○生活福祉部長（山本修三） それから、認定審査員賃金でございます。

それから、21ページの需用費でございますが、これは認定調査員が使います消耗品という形になってます。

マークリーダ保守管理委託料でございますが、年間保守委託料を9万4,400円ということでございます。

○議長（佐野芳彦） 委託先も聞かれとったけど、わかる。

○生活福祉部長（山本修三） 委託先につきましては、ちょっと委員会でまた答弁させていただきたいというふうに思います。

それから、まず介護サービス費の関係ですが、これは居宅介護、施設介護、それぞれ介護の介護保険給付費による介護諸費のサービス内容でございます。

住宅改修につきましては、手すりとか段差解消というような形で住宅改修の補助を負担しております。

（井川芳昭議員「介護予防の用具、これはどんなものを」の声あり）

○生活福祉部長（山本修三） 福祉用具、わからんな、これ。

ちょっと用具につきましては、また委員会でお答えさせていただきたいというふうに思います。

それと、23ページの介護予防ケアプラン作成業務委託料でございますが、これは……。

○議長（佐野芳彦） ちょっと、生活福祉部長。

21ページの高額介護サービス費、一番下。

○生活福祉部長（山本修三） あ、21ページ、高額介護。

高額介護サービスでございますが、これは高額介護サービスとしまして、平均単価に1,814件ということで予定しております。

医療保険及び介護保険の自己負担の合計額

が著しく高額になる場合、負担を軽減するということでございます。

それから、23ページの自動車の関係につきましては、また委員会でお答えさせていただきます。

介護予防ケアプラン作成業務委託料でございます。

これにつきましては、要支援1、2の方の介護予防サービス計画を地域包括センターが作成することになっておりますので、その委託料でございます。

○議長（佐野芳彦） 委託先は、委託先聞かれとったけど。

○生活福祉部長（山本修三） 地域包括センター、3、町が1に町内2の地域包括センターでございます。

○議長（佐野芳彦） いやいや、委託先。

○生活福祉部長（山本修三） 地域包括センター。

○議長（佐野芳彦） のがそこに、それやね、2カ所にね。

○生活福祉部長（山本修三） 地域包括センター2カ所でございます。

それから、介護予防事業、25ページの賃金でございますが、これは地域介護予防支援事業専門員の看護師、臨床心理士の賃金でございます。

それと、保険の関係、日数につきましては、委員会でお答えさせていただきます。

（吉田日出夫議員「要は、専門員が何人おられて、看護師が何人おられて、臨床心理士が何人おられて、何日間介護されておったということを……」の声あり）

○生活福祉部長（山本修三） これにつきましては、委員会でお答えさせていただきます。

次は、27ページの後見人養成……。

○議長（佐野芳彦） ちょっと待つて。役務費と委託料もまだ残っているんで。

○生活福祉部長（山本修三） 介護予防事業費につきましては、委員会でお答えしていた

できます。

それから、後見人の関係でございますが、後見人養成講座講師ということで、講師を呼びまして講座を開くということでございます。

それから……。

（井川芳昭議員「どんな講座……」の声あり）

○生活福祉部長（山本修三） 後見人制度の講座でございます。

（福井輝昭議員「講師は、講師は……」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ちょっと待つてください。勝手に発言やりとりやめてよ。何でもありにしたらあかんで。

部長、あれやったら時間とるのか、委員会で説明するのか、あと残り。要するに、自動車関係は委員会という話になってるし、あと残りは役務費の成年後見制度登記とか、その辺すぐ答えられるのかどうか。答えられなければ委員会で、ちゃんと答えるのか。

○生活福祉部長（山本修三） 自動車関係、成年後見、徘徊高齢者等につきましては、委員会で答えさせていただきます。

以上かいね。

○議長（佐野芳彦） 井川議員、残り全部、今の答えてない部分は委員会で答えますということなんで。あとよろしいな。

ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、これで質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第20号は、会議規則第39条の規定によって、3日目にお配りしました議案付託表のとおり福祉文教常任委員会に付託することにしたいと思えます。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。したがって、議案第20号は福祉文教常任委員会に付託することに決定しました。

～～～～～～～～～～～～～～～～

**日程第3 議案第21号 平成24年度
兵庫県太子町後期高齢者医療
特別会計予算**

○議長（佐野芳彦） 日程第3、議案第21号
平成24年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別
会計予算を議題とします。

本案については、2月24日の本会議で既に
提案理由の説明が終わっていますので、これ
から質疑を行います。

全般について質疑を行います。

質疑はありませんか。

井川芳昭議員。

○井川芳昭議員 11ページの借料のパソコン
の借料。これはどこからリースされるのかと
いうこと。

それと、その下の委託料、節13後期高齢者
医療保険料処理委託料のこの委託先がわか
ればお願いいたします。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 生活福祉部長。

○生活福祉部長（山本修三） 11ページの一
般管理費、パソコン借料でございますが、こ
れにつきましては窓口用の端末機、耐用年数
が5年が経過しまして、次期標準システムで
は開発元の国民健康保険中央会におきまして
現行システムからの性能改善が取り込まれて
おりますので、端末のウィンドウズ7の対応
が余儀なくされているということで、変換す
るものでございます。

（井川芳昭議員「何台のリースです
か」の声あり）

○生活福祉部長（山本修三） 1台でござい
ます。

（井川芳昭議員「5年リースとか買い
取りとかの……」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ちょっと待ってくださ
いよ。

部長、借料なんで、どこから借りるのかと
いうことがあったんやけど。

○生活福祉部長（山本修三） これは、O E
C、東芝からN E Cへの移行に伴いまして、

O E Cから、済いません、リースではござい
ません、7カ月の使用借料でございます。1
台でございます。

それから、後期高齢者医療保険料処理委託
料でございます。

これにつきましては、保険料決定通知書、
納付書作成業務をソフト会社でありますO E
Cに委託するものでございます。

以上です。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませ
んか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、こ
れで質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第21号
は、会議規則第39条の規定によって、3日目
にお配りしました議案付託表のとおり、福祉
文教常任委員会に付託することにしたいと思
います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。
したがって、議案第21号は福祉文教常任委員
会に付託することに決定しました。

～～～～～～～～～～～～～～～～

**日程第4 議案第22号 平成24年度
兵庫県太子町墓園事業特別会
計予算**

○議長（佐野芳彦） 日程第4、議案第22号
平成24年度兵庫県太子町墓園事業特別会計予
算を議題とします。

本案については、2月24日の本会議で既に
提案理由の説明が終わっていますので、これ
から質疑を行います。

質疑はありませんか。

井川芳昭議員。

○井川芳昭議員 何回も質問いたしますが、
そんなにないんですが、11ページの需用費の
施設補修ということで50万円ほど計上されて
おりますが、具体的な施設補修箇所がわか
ればお願いをいたします。

それと、その下の役務費、町有建物火災保

険料、建物災害保険料ですか。この加入先がわかればお願いをいたします。

それと、その下の委託料の清掃業務委託料と植木維持管理委託料。この辺についても、委託先がわかればお願いをいたします。

○議長（佐野芳彦） 生活福祉部長。

○生活福祉部長（山本修三） 11ページ、修繕料でございます。

施設補修の予定としまして、修繕料を50万円設定しております。今現在ございません。

それから、町有建物災害保険料3,000円でございます。

これにつきましては、財団法人全国自治協会建物災害共済に保険料として支払うものでございます。

それから、清掃業務委託料でございますが、これはたつの市・太子町広域シルバー人材センターに委託するものでございます。

植木維持管理料でございますが、これにつきましては入札で行います。

以上でございます。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、これで質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第22号は、会議規則第39条の規定によって、3日目にお配りしました議案付託表のとおり福祉文教常任委員会に付託することにしたいと思っております。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。したがって、議案第22号は福祉文教常任委員会に付託することに決定しました。

~~~~~

日程第5 議案第23号 平成24年度  
兵庫県太子町下水道事業特別  
会計予算

○議長（佐野芳彦） 日程第5、議案第23号  
平成24年度兵庫県太子町下水道事業特別会計

予算を議題とします。

本案については、2月24日の本会議で既に提案理由の説明が終わっていますので、これから質疑を行います。

全般について質疑を行います。

質疑ありませんか。

井村淳子議員。

○井村淳子議員 それでは、9ページの使用料及び手数料の1の下水道使用料で4億8,300万円ほど使用料が予定で上がっておりますが、これの接続世帯と、あと未接続世帯につきましてご答弁をお願いします。

その次、13ページですけれども、一般管理費の節14使用料及び賃借料で、停電時マンホールポンプ稼働用発電機借料あります。これ、昨年の資料を見ますと、リース期間が今年度4月で切れるということで、委員会でもリースでするよりも買うほうがいいのではないかなというやりとりがあったかと思いますが、このたびも5万9,000円借料が出ております。どのような経過でこういうふうに予定が上がっているのかについて答弁を求めます。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） まず、使用料でございますが、全体の接続世帯、そして未接続のほう、詳しい件数についてはちょっと手元ございませんので、委員会で報告をさせていただきます。

13ページのマンホールポンプの稼働用発電機借料でございますけれども、24年度4月、5月分はリース期間が残っております。2カ月分のリースをいたしまして、その後18番で備品購入費がございますが、6月以降の分については買い取りをするということで計画をいたしております。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 井村淳子議員。

○井村淳子議員 今9ページの使用料で接続世帯につきましては委員会ということなんですけれども、そしたらこのときに未接続世帯

についていろいろとアンケートをとったり各家を回って対応されておりますが、この未接続世帯、今年々の進捗状況ですね。住民側にとりましては、いろんな諸事情があるにしても接続をしないということは不公平感がもうかなりあります。接続をしますと、水道料金も下水道料金が含まれてきますので倍以上になるということで、できるならば接続をしたくはないというのが主婦の願いですけどもそうもいきませんので、インフラがこういうふうに整備されましたらそれぞれのお宅ではしておりますが、やはり未接続世帯、いろんなつけれないという状況で高齢になってお家が古くって跡を継ぐ方がおられなくてつけられないという事情もありますけれども、それ以外の方に対しては、不公平感を持たないような施策をしていかないとだめだと思うので、それについては今答えていただけますか。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） 総括の中でもお話がございましたが、21、22年とアンケート調査をいたしました。まず、一番接続できない原因として、経済的な部分というのが非常に多くございました。

しかし、先ほども申されましたように、不公平感は解消していかなければなりませんし、現に投入しております分の回収ということもこれからしていかなければなりませんので、常に我々担当者は未接続者を訪問し、接続への説得ということでは、継続的に続けていきたいというふうに考えております。

以上です。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、これで質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第23号は、会議規則第39条の規定によって、3日目にお配りしました議案付託表のとおり経済建

設常任委員会に付託することにしたいと思っております。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。したがって、議案第23号は経済建設常任委員会に付託することに決定しました。

～～～～～～～～～～～～～～～～

## 日程第6 議案第24号 平成24年度 兵庫県太子町前処理場事業特別会計予算

○議長（佐野芳彦） 日程第6、議案第24号平成24年度兵庫県太子町前処理場事業特別会計予算を議題とします。

本案については、2月24日の本会議で既に提案理由の説明が終わっておりますので、これから質疑を行います。

全般について質疑を行います。

質疑はありませんか。

井村淳子議員。

○井村淳子議員 1点だけお伺いいたします。

9ページの前処理場使用料で、今回昨年よりも若干水量が増えております。今何件会社は稼働しているのか、またこれからの見通しにつきましてお伺いをしたいと思います。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） 現在使用接続工場につきましては3戸でございます。

昨年度予算に比べまして若干使用料等が増えておりますが、これにつきましては使用の変動ということもございますし、また若い世代の後継者等がいろんな新たな手法といいますか、工種といいますか、そういったことを研究され、事業継続に向けて努力されているというように聞いております。

急激な使用料の増加というのは、今のところはそんなに急激なことはないだろうというような予測をしております、おおむね横ばい、あるいは低目ぐらいの推移であるというように考えております。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 井村淳子議員。

○井村淳子議員 今3社が稼働してて、若い世代が事業継続に向けて頑張っておられるということですけども、この3社につきまして、それぞれの使用料というのは昨年の実績とかわかりますか。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） 24年1月末の使用料というのが最新でございまして、使用料はトータル3社で4万6,985立米ということでございます。

以上です。

○議長（佐野芳彦） 1社別にはわかるかな。

○経済建設部長（山本武志） 具体的には名前は出せませんが、A社が1万863、B社が3万5,536、C社が586立米。

以上でございます。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、これで質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第24号は、会議規則第39条の規定によって、3日目にお配りしました議案付託表のとおり経済建設常任委員会に付託することにしたいと思えます。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。したがって、議案第24号は経済建設常任委員会に付託することに決定しました。

~~~~~

日程第7 議案第25号 平成24年度 兵庫県太子町水道事業会計予算

○議長（佐野芳彦） 日程第7、議案第25号平成24年度兵庫県太子町水道事業会計予算を議題とします。

本案については、2月24日の本会議で既に提案理由の説明が終わっていますので、これから質疑を行います。

全般について質疑を行います。

質疑ありませんか。

井村淳子議員。

○井村淳子議員 3点ほどお伺いしたいと思います。

まず、水道会計の事業の1ページですね。業務の予定量が上がっております。予定給水戸数は昨年よりも若干というんか、増えてるんですけども、年間総給水量と一日平均給水量が昨年比マイナスでありますので、その理由についてお伺いをしたいと思います。東芝さんの関係もあるのかなと思いますが、よろしくをお願いします。

それから、10ページになりますが、予定貸借対照表の中の流動資産の現金預金、有価証券についてのそれぞれの説明をお願いいたします。

それと、22ページの目録係費、節11手数料ののうち銀行の振替手数料、またコンビニ収納手数料、金融機関の収納手数料が上がっておりますが、それぞれについての件数、予定、どれぐらいされているのかについてもお伺いをしたいと思います。

それと、先行で水道事業所がコンビニ収納を実施されましたが、費用対効果という面からはまだ1年たってないんですけども、どういうふうに考えておられるか、感触つかんでおられましたら、それについても答弁をお願いします。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） まず、1ページでございますが、戸数が増えているにもかかわらず減っているようなことで、今指摘がありましたように、一番大きくはやはり東芝の使用水量が極端に低くなっているというようなことでございまして、民間家庭が増えましてもなかなか使用水量が上がってこないというような状況がございます。

あわせて、節水機運といいますか、そういったこともございます。中小の商業者においても、そういった取り組みがなされているものというように考えております。

それから、有価証券の現状でございますけれども、公募公債、兵庫県の公債が額面１億円、それから兵庫県町村共同公募債が１億円、それとユーロ円債が１億円ございます。それから、定期では全体で４億円の定期がございます。それと、現金が６億９,４３２万円ということでございます。

それから、２２ページの手数料でございます。

ゆうちょ銀行につきましては、口座振替が８６０件、それと納付書支払いが１０件を予定いたしております。

それから、以外の金融機関につきましては、４,７００円を予定いたしております、の１２カ月分ということでございます。

それから、コンビニ収納でございますけれども、導入いたしまして今のところ順調に利用していただいているというようなことで、月平均では４７３件の利用がございました。今後も利用が促進されるのではないかとということで、予算的には来年度５５０件を予定をいたしております。

以上です。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませんか。

井村淳子議員。

○井村淳子議員 今予定水量のところで聞いたんですけども、一般家庭が増えても給水量が増えないということです。東芝太子工場さんの使用の量が極端に減っているということですけれども、そのここ二、三年の経過につきまして、量的なものも含めてご答弁をお願いします。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） 量でございますけれども、まず３年、１９年度が１２５万８,０００立米でございました。２０年から少し数が落ちておりまして７７万９,０００立米、２１年が５２万９,０００立米、２２年が２１万１,０００立米ということで、現在では太子町、一番利用が多いときであれば太子町全体の３４％の取水をいただいておりますが、現在では５.６％というよう

な、こういった状況でございます。

以上です。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませんか。

井村淳子議員。

○井村淳子議員 今東芝さんの極端な水の減り方を聞いたんですけども、この損益計算書、１２と１３ページにあるんですけども、この平成２３年度の損益計算書を見てみますと、損失が出ている、経常利益が上がっていない、マイナスになっているということです。今後の経営状況、先ほども有価証券とか流動資産はあることはあるんですけども、やっぱりこういうふうな経営の中で、損益計算書の中でマイナスが出てきますと、今後経営をしつかりと見きわめていかないと、また値上げっていう状況が生み出されるかもしれないので、それについての対策、また経営についての、どういうふうな運営をしていくかについても答弁をお願いします。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） 今ご指摘のとおりで、非常に損失が出てくるというような状況がございます。

これについては、経営努力ということでございますけれども、そういったものを含めまして、現在水道のビジョンを作成をいたしております。そのあたりで、今後の経営等についても十分検証し、計画をしていきたいというように考えております。

以上です。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑はありませんか。

具体的な経営努力、あれば。

経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） 具体的にということですが、何と申しますか、今も申し上げましたように極端に水道の使用量が落ちてますので、回復というか、そういった部分では非常に厳しい部分がございますが、日ごろからの事業を運営していく中で、特に経費の節減等については考えていく。そ

してまた、新たなそういう処理といいますか、そういったものを、経費のかからないそういったものの研究というのに進めていかなければならないというふうに考えております。

以上です。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありませんか。

井川芳昭議員。

○井川芳昭議員 1点だけ。先ほども有価証券等の件でユーロの話出てきましたが、ユーロは今こんな状態になっているという中で、今の現状の状況だけ説明願えますか。

○議長（佐野芳彦） 経済建設部長。

○経済建設部長（山本武志） ユーロ円債につきましては、現在のところ非常に有利な運用が行われております。20年に開始いたしまして30年で2,200万円ということで、2,200万円をもって終わるわけでございますが、現在もう1,200万円、あと950万円ほどが残っていると、利回りとしてそれぐらいのものの利子が入ってないということでございますので、運用を開始してから4年ほどでございます。それで、それだけの運用ができてるといようなことで、おおむねこのまま推移すれば5年ないし6年では回収できるんじゃないかというように考えております。

以上です。

○議長（佐野芳彦） ほかに質疑ありません

か。

（「なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） ないようですので、これで質疑を終わります。

お諮りします。

ただいま議題となっております議案第25号は、会議規則第39条の規定によって、3日目にお配りしました議案付託表のとおり経済建設常任委員会に付託することにしたいと思っております。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。したがって、議案第25号は経済建設常任委員会に付託することに決定しました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

お諮りします。

3月7日から3月22日まで委員会審査のため本会議を休会したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（佐野芳彦） 異議なしと認めます。したがって、3月7日から3月22日まで本会議を休会することに決定しました。

次の本会議は3月23日午前10時から開催いたします。

本日はこれで散会します。

ご苦労さまでした。

（散会 午前11時15分）